朴珠抄

能村研三推薦

カステラの倒れぬ厚さ豊の秋　平松うさぎ
神保町秋の湖水のやうに本　栗坪和子
浅草にしぐれ煮を買ふ冬隣　栗原公子
食パンに斤の単位や文化の日　頓所友枝
出鱈目が真面目に勝る木の実独楽　峰崎成規
朱鷺の空日本海は納戸色　内山花葉
鵙昂るや蒼穹を滅多斬り　細川洋子
師の法会太鼓の後の澄む五体　甲州千草
沈黙と主張のあはひ秋薔薇　川高郷之助
枯蓮のざわざわ懺悔めく水面　小林陽子
青北風や嘯く神の割きし磐　古居芳恵
学ぶとは真似ぶことから梅もどき　稗田寿明
野分あと海から上がつたやうな町　松倉聖子
藍摺の沖に船ゆく寒露かな　兵藤惠
しぐれ虹しどろもどろの波の音　小倉征子